

シンポジウム 海洋国家日本の経済安全保障戦略 その1

～我が国経済を支える国際海上輸送ネットワークの戦略的確保に向けて～

○主催：一般財団法人運輸総合研究所

○日時：2026年6月26日(金) 13:30～17:00 (開場:13:00)

○会場：イイノカンファレンスセンターROOM A および オンライン配信 (Zoomウェビナー)

プログラム 注) プログラムは変更になる可能性があります。

主なSDGs 関連項目

【開会挨拶】宿利 正史 運輸総合研究所 会長

【来賓挨拶】寺田 吉道 国土交通省国土交通審議官

【基調講演】「提言の問題意識と基本的方向性」(仮)

鶴岡 公二 研究調査委員会座長／運輸総合研究所研究アドバイザー／
一般財団法人国際情勢研究所所長／元英国駐箚特命全権大使

【講演1】「我が国外航海運業の立場から見た国際海上輸送ネットワーク確保の課題」

林 光一郎 日本郵船株式会社調査グループプリンシパルアナリスト

【講演2】「物流事業者の立場から見た海上輸送混乱の影響と対応」(仮)

安藤 恒夫 日本通運株式会社常務執行役員

【講演3】「安全保障の視点からの国際海上輸送ネットワークにおける緊急時対応の課題」(仮)

河上 康博 笹川平和財団日米・安全保障研究ユニット総括・交流グループ長
兼主任研究員 (元海将補)

【パネルディスカッション】

モデレーター 河野 真理子 早稲田大学法学学術院教授

パネリスト 鶴岡 公二 研究調査委員会座長／運輸総合研究所研究アドバイザー／
一般財団法人国際情勢研究所所長／元英国駐箚特命全権大使

柴崎 隆一 東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻准教授

河上 康博 笹川平和財団日米・安全保障研究ユニット総括・交流グループ長
兼主任研究員 (元海将補)

安藤 恒夫 日本通運株式会社常務執行役員

林 光一郎 日本郵船株式会社調査グループプリンシパルアナリスト

久保 治郎 TMI総合法律事務所参与／
元東京海上日動火災保険株式会社フェロー

児玉 和久 国土交通省海事局外航課長

※会場案内図は末尾に記載しておりますので、ご参照下さい。

登壇者のご紹介

基調講演 兼 パネリスト 鶴岡 公二

研究調査委員会座長／
 運輸総合研究所研究アドバイザー／
 一般財団法人国際情報研究所所長／
 元英国駐劔特命全権大使

<略歴>

1976年東大法学部卒、外務省入省。
 1978年ハーバード大学ロースクール法学修士。
 在ソ連及び在米大使館勤務を経て1991年よりウルグアイラウンドサービス
 交渉首席交渉官。1994年条約局法規課長、1996年北米二課長、
 1998年北米一課長。
 2000年在インドネシア大使館公使。2002年政策研究大学院大学教授、
 2006年地球規模課題審議官、2008年国際法局長、2010年総合外
 交政策局長、2012年外務審議官、2013年TPP交渉政府代表首席交
 渉官、2016年駐英大使、2019年退官。
 この間、国連総会への日本政府代表代理、G8及びG20の首脳個人代表
 などを歴任。

一般財団法人国際情勢研究所所長、一般財団法人運輸総合研究所理
 事、政策研究大学院大学シニアフェロー、G R ジャパンシニアアドバイザー


講演1 兼 パネリスト 林 光一郎

日本郵船株式会社調査グループプリンシパルアナリスト

<略歴>

京都大学を1991年に卒業後に日本郵船に入社。2011年に調査部門に配
 属となり、2022年のグループ長就任を経て2026年4月より現職。経済安全保
 障などに関する調査を担当。在職中の2008年にNew York Universityで「テ
 ロ対策の観点からの物流企業のRFID導入」をテーマに修士号を、2023年に東
 京海洋大学で「バルカー運賃の循環的変動の分析」をテーマに博士号を取得。


講演2 兼 パネリスト 安藤 恒夫

日本通運株式会社常務執行役員

<略歴>

1986年3月 中央大学 法学部 卒業
 1986年4月 日本通運株式会社 入社
 2000年11月 米国日本通運株式会社 出向
 2005年11月 千代田国際輸送支店課長
 2007年1月 千代田国際輸送支店次長
 2009年7月 香港日本通運株式会社 出向
 2013年9月 東京ロジスティクスプロバイダー支店長
 2018年5月 常務理事 海運事業支店部長
 2021年4月 常務理事 フォワーディングビジネスユニット副ユニット長
 2022年1月 執行役員
 国内定期船部、港湾運送部担当
 兼関東甲信越ブロック フォワーディングビジネスユニット副ユニット長
 2023年1月 執行役員
 国内定期船部、港湾運送部担当
 兼関東甲信越ブロック フォワーディングビジネスユニットユニット長
 2025年1月 執行役員
 国内定期船部、港湾運送部担当
 兼フォワーディングビジネスユニット長
 2026年1月 常務執行役員
 国内定期船部、港湾運送部担当
 兼フォワーディングビジネスユニット長

登壇者のご紹介

**講演3 兼 パネリスト 河上 康博**

笹川平和財団日米・安全保障研究ユニット総括・交流グループ長
兼 主任研究員（元海将補）

<略歴>

学歴：防衛大学校卒業（電気工学）、放送大学大学院（社会経営科学）修了、学術修士
職歴等：1988年 海上自衛隊入隊、艦艇、幕僚、指揮官（機雷戦、水陸両用戦）勤務、防衛省
内部部局・海上幕僚監部（防衛、広報、人事計画、運用（訓練）班長、サービス室長）勤務、
2003年版防衛白書作成室、2011・2012年 国際掃海訓練（ペルシャ湾）派遣部隊指揮官、
2016年 掃海隊群司令部幕僚長、2018年 防衛大学校国防論教育室長兼教授、2020年退職
（海将補）。2021年から現職。

2022年海上自衛隊呉教育資料館「てつづくくら館」監修顧問、2023年自衛隊援護協会理事、映画「ゴジラ-1.0」監修

編著書：『「台湾有事」は抑止できるか』勁草書房、2024年

専門分野：海洋安全保障、日本の安全保障政策、作戦術、国防論

**モデレーター 河野 真理子**

早稲田大学法学学術院教授

<略歴>

学歴：1983年東京大学教養学部卒業、1985年東京大学大学院総合文化研究科修士課程修了、
1989年英国ケンブリッジ大学法学修士課程修了、1990年東京大学大学院博士課程中途退学

職歴：1990年筑波大学社会科学系専任講師、助教授を経て2004年から早稲田大学法学部（現
法学学術院）教授

社会活動：世界法学会理事及び理事長（2026年～）、Association du droit de la mer理事、
交通政策審議会委員（2005年～2021年）、総合海洋政策本部参与（2012～2016年）、関
税・外国為替等審議会委員（2014年～）司法試験考査委員（2018年～2021年）等

主要著書：Mariko Kawano, "The Common Interest of Communities and the
International Court of Justice," New Trends in International Law: Festschrift in
honour of Judge Hisashi Owada (Brill, 2024), pp.219-242、河野真理子「国連海洋法条
約第15部の義務的裁判制度における第3節の役割に関する一考察」浅田正彦他編『国家と海洋の国
際法』下巻（信山社、2025年）、413-430頁

専門分野・研究テーマ：国際紛争の平和的解決、国際裁判、国際海洋法、国際投資法、海事・港湾
政策

**パネリスト 柴崎 隆一**

東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻准教授

<略歴>

東京大学工学部土木工学科卒業後、2002年まで同大学助手として教育・研究に従事。その後、国
土交通省国土技術政策総合研究所に15年間在籍し、研究官・主任研究官・国際業務室長として
勤務。この間、国際臨海開発研究センター主任研究員（2012～2015年）、清華大学現代物流
研究センター客員研究員（2006～2007年）、京都大学客員准教授（2014～2017年）を歴
任。

主な研究分野は、インターモーダル国際物流モデル、港湾ロジスティクス、海運ビッグデータ分析。研究成
果は実務応用の観点から高く評価され、アジア交通学会（EASTS）より「Best Application in
Practices」を3回（2009年、2011年、2015年）、International Association of Maritime
Economists（IAME）より2回（2014年、2020年）、International Conference on
Transportation and Logistics（TLOG）より2回（2022年、2024年）受賞。

現在、Maritime Policy & Management、Asian Transport Studies、International
Journal of Shipping and Transport Logisticsのアソシエイト・エディター。また、TLOG
Networkの代表オーガナイザーの一人。

登壇者のご紹介

パネリスト 久保 治郎

TMI総合法律事務所参与／元東京海上日動火災保険株式会社フェロー

<略歴>

【学歴】1986年 京都大学法学部卒業

【職歴】1986年東京海上日動火災保険入社、2021年同社フェロー（法規・約款）、2026年TMI総合法律事務所参与

【受賞】日本海法学会・小町谷賞（実務家の部）（2017年）、住田海事奨励賞（2022年）

【主な著書】「逐条解説2016年ヨーク・アントワープ規則－共同海損の理論と実務」（有斐閣・2022年）、「船舶保険の損害対応実務」（保険毎日新聞・2022年）

【社会活動】早稲田大学客員教授（2018年～）、万国海法会海上保険常設委員会委員（2011年～）、同共同海損常設委員会委員（2012年～）、国際海上保険連合Salvage Forum委員（2011年～2026年）日本海運集会所海難救助報酬斡旋委員長（2012～2026年）、日本海損精算人協会会長（2017～2022年）、日本海事センターIMO法律問題委員会委員（2021年～）、国土交通省自動運航船検討会委員（2024年～）。

【専門分野】海商法・海上保険法

パネリスト 児玉 和久

国土交通省海事局外航課長

<略歴>

2002年 東京大学法学部卒業

2002年 国土交通省入省

2014年 外務省在インドネシア日本国大使館一等書記官

2017年 国土交通省都市局都市政策課企画専門官

2018年 内閣府地方創生推進事務局企画調整官

2019年 国土交通省水管理・国土保全局水政課水政企画官

2020年 国土交通省水管理・国土保全局総務課企画官

2021年 国土交通省不動産・建設経済局建設業課入札制度企画指導室長

2023年 国土交通省物流・自動車局参事官（企画・電動化・自動運転）

2024年 国土交通省鉄道局都市鉄道政策課長

2024年 国土交通省大臣官房秘書室大臣秘書官事務取扱

2025年 現職

会場アクセス

イイノカンファレンスセンター 4階 Room A

<https://www.iino.co.jp/hall/access/>

東京メトロ 日比谷線・千代田線「霞ヶ関」駅 C4出口直結

東京メトロ 丸ノ内線「霞ヶ関」駅 B2出口 徒歩5分

東京メトロ 銀座線「虎ノ門」駅 9番出口 徒歩3分

東京メトロ 有楽町線「桜田門」駅 5番出口 徒歩10分

JR山手線・京浜東北線・東海道線・横須賀線、

都営地下鉄浅草線、ゆりかもめ「新橋」駅 徒歩10分

都営地下鉄 三田線「内幸町」駅 A7出口徒歩3分

〒100-0011

東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階

